

# ノロウイルスによる 感染・食中毒を防ぎましょう

- ・ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、毎年、冬季（11月頃から2月頃）に流行します。
- ・ノロウイルスは感染力が非常に強く、主に手指や食品を介して口から取り込むことで感染します。
- ・感染すると、おう吐、下痢、腹痛などの症状が2～3日続きます。
- ・症状がなくなっても便から長期間ウイルスが排出される場合があります。

特にこの冬は、免疫を持っている人の少ない新型ノロウイルス（新規遺伝子型：GⅡ.17型）による感染拡大が予想されていますので、注意が必要です。新型ノロウイルスであっても、対策はこれまでのノロウイルスと変わりませんので、以下のことに注意し、予防に努めましょう。

## ☆正しい手洗いをしましょう！

石けんでしっかり洗い、流水で十分にすすいだ後、ペーパータオルなどで拭きましょう。

## ☆食中毒を防ぎましょう！

二枚貝などの食品は中心部まで十分に加熱しましょう。

調理器具等は洗剤で洗った後、次亜塩素酸ナトリウム消毒液（または煮沸）で消毒しましょう。

## ☆感染を防ぎましょう！

汚物を処理するときは、使い捨てのエプロン、マスク及び手袋を着用し、適切に処理した後、消毒しましょう。また、処理後は換気をしましょう。

※ノロウイルスに対する消毒には次亜塩素酸ナトリウム消毒液を使用してください（アルコール消毒はほとんど効果がありません！）。消毒液は、台所用漂白剤（5%次亜塩素酸ナトリウム消毒液）キャップ1杯を1リットルの水で薄めて、作ってください。また、消毒剤は子どもの手の届かないところに保管してください。



気になる症状があれば、早めに医療機関を受診してください。



京都市  
CITY OF KYOTO

◆感染症に関するお問い合わせ

○お近くの保健センター（健康づくり推進課）

○保健医療課（TEL:075-222-4244 FAX:075-222-3416）



京都はくくみ憲章